

☆ほしのマガジン☆

NO.71

発行:星野しゅんじ後援会

〒492-8143 稲沢市駅前3丁目2-21

TEL/FAX 0587-32-9905 E-mail : shunji@pastel.ocn.ne.jp

ホームページ <https://shunji-hoshino.com/>



~ごあいさつ~

新しい年を迎え、皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。昨年は、記録的な猛暑により熱中症による健康被害が多発し、農業や電力需給にも大きな負荷がかかりました。さらに、九州地方や東京都・神奈川県東部では記録的な大雨が発生し、甚大な被害をもたらしました。7月には、雨が断続的に降り続き、線状降水帯が発生し、津島市を中心に稻沢市のお部でも冠水被害が生じました。

また、6月にはトカラ列島群発地震、12月には青森県東方沖地震が発生し、近年は各地で地震や風水害が頻発しています。こうした状況から、過去の災害の教訓を改めて再認識し、防災対策の質を一層向上させる必要性を強く感じております。

一方で、今年はアジア最大のスポーツの祭典である「愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会」が開催されます。スポーツを通じて多くの地域との交流が生まれることを期待しております。また昨年、地元の豊田合成ブルーファルコン名古屋が、2024-25シーズンに初代王者となり、前身の日本ハンドボールリーグ時代から数えて5年連続5回目の優勝を達成しました。地元チームの活躍は、私たちに大きな励みを与えてくれます。

さて、稻沢市議会では12月議会が開催され、補正予算等が可決されました。主な内容は、「公園等緑化維持管理業務委託料」などに加え、国の物価高への対応に係る予算などの計上であります。

昨年7月には第27回参議院議員通常選挙が行われ、投票率は全国平均で58.51%、稻沢市では58.71%と、前回を大きく上回りました。10月には高市総理が誕生し、「日本列島を、強く豊かに」をスローガンに政策が進められています。しかし、少子化や高齢社会、物価高などにより、市民生活は依然として厳しい状況にあります。市民の皆さまと生活の現場・生活者の視点で、解決していきます。

そのために、「ひと」づくりと「まち」づくり、持続可能な地域社会の「みらい」を切り拓き、市民の皆さまに「笑顔」を届けるために邁進してまいります。

9月定例会、12月定例会のご報告をさせていただきます。ご意見、ご感想をいただけましたら幸いです。



稻沢市議会議員 星野 俊次

ご意見・ご要望をお待ちしています！

市政に関するご意見、ご質問がありましたら「星野事務所」

(TEL/FAX:0587-32-9905)までご連絡ください。

E-mail shunji@pastel.ocn.ne.jpでも受け付けています。

【プロフィール】

1975年愛知県稻沢市生まれ 50歳

稻沢市議会議員（6期）

議会活動:文教厚生委員会委員、議会運営委員会委員、広報広聴委員会委員長

家族:妻と一男一女の四人家族



稻沢勝手に
応援団長
ほし☆のん

～9月定例会～

9月定例会は、9月8日から9月30日までの会期で開かれました。市長から提出された議案は、「稻沢市病児・病後児保育施設の設置及び管理に関する条例の制定について」など15件、報告3件、同意案3件をいずれも可決、同意しました。また、「定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願」を全会一致で採択し、稻沢市議会として意見書を内閣総理大臣等に提出しました。

また、木全新議長をはじめとする役員改選を行いました。加えて、令和6年度一般会計など9会計の決算については、8人で構成する決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査となりました。

★議案・補正予算内容等について

☆稻沢市病児・病後児保育事業について

目的：病気などの急性期及び回復期にある児童の健全な保育環境を確保し、保護者と仕事の両立を支援するため、市民病院施設内に専用施設を建設する。

場所：市民病院 南側駐車場東角、

対象者：生後6か月から小学6年生までの病児及び病後児

定員：6名 職員配置：保育士2名、看護師等1名の常駐

開所日時：月曜日～金曜日、午前8時～午後6時

利用料（日額）：市内在住者 2,000円、市外在住者 4,000円

開所時期：令和7年4月1日（予定）

※詳細は、ホームページ等でご確認ください。



開設に向けて建設中

☆その他の議案等

★総合文化センター解体事業に係る用地取得費道路舗装改良工事費の増額計上 1億4,064万円
内容：都市再生機構が所有する北側の土地を購入

★下水道管路緊急点検に伴う公共下水道事業負担金の増額 1,080万円
内容：埼玉県八潮市で発生した、下水道管路の破損による道路陥没事故を受け、調査に対しての負担金を計上

★稻沢北児童クラブ整備に係る経費の計上（設計料） 555万円
内容：稻沢北小学校の既存児童クラブに隣接した新たな児童クラブを増設するため

～一般質問の発言通告～

9月12日に一般質問を行いました。主な発言通告と録画配信を見ることができます。

【発言通告内容】

- 稻沢市の財政状況と見通しについて
 - 現状の考え方と方向性について
 - 歳入確保の取り組みについて
- 熱中症対策について
 - 公共施設等の対応について
 - 高齢者世帯への対応について
 - 学校対応について
 - 市職員への対応について
 - 今後の取り組みについて
- 緑地の保全、緑化推進への取り組みについて
 - 現状の取り組みについて
 - 今後の取り組みについて



※私の一般質問は、
右記QRコードから
視聴可能です。



～一般質問の内容～

主な発言内容は、下記の通りです。質問概要をまとめました。

【財政に関する質問】

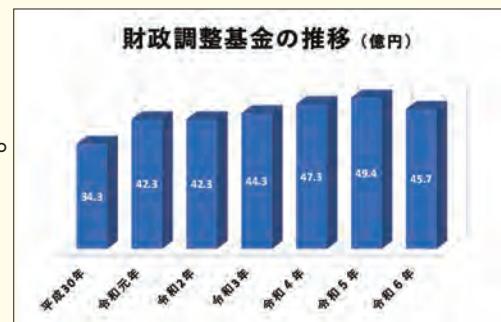
令和6年度決算書の決算収支では、財政調整基金^{※1}13億7,153万5千円を初めて取り崩した。その理由と今後の見通しは。

【稻沢市の考え方】

令和6年度決算は、人件費増加や物価高騰に伴う不用額^{※2}の減少などにより、実質収支が約16億6,400万円減少し、財政調整基金を取り崩すなど基金や市債を最大限に活用した。9月補正予算後の財政調整基金残高は、約20億5,400万円となっている。今後は、できる限り財政調整基金繰入金を減額し、必要な財源を確保する必要がある。

※1財政調整基金：突発的な災害や急を要する経費に備えるための基金

※2不用額：予算として計上されたが、年度内に使われずに残った金額



【星野の考え方】

財政調整基金については、今後も健全な運用に努めていく必要があります。

そのためにも、施策評価を点検し、政策の優先順位を明確にしていかなければいけません。引き続き、財政面にとどまらず、各施策の取り組み状況についても丁寧にチェックしていきます。

【熱中症に関する質問】

猛暑の影響で、熱中症対策ガイドライン等の取り組みと児童・生徒の授業への影響について。

【教育委員会の考え方】

児童生徒の安全と健康を守るために、暑さによって教育活動を制限せざるをえない状況がある。暑さ指数をもとに教育活動の制限や中止について基準を定め、暑さが厳しい5月から10月頃にかけては、毎日定期的に暑さ指数を測定、確認している。

授業への影響については、生活科のまち探検、社会科の学校のまわりの探検、理科の植物の観察、体育の授業などで、屋外での活動を制限し、授業時間や実施時期を変更したりすることが増えている。運動会や体育祭に向けての練習においても、気温が高くなる時間帯は屋外での活動を減らし、活動内容によっては、屋内運動場や教室を利用するよう工夫している。



【星野の考え方】

小学校では、音楽室以外の特別教室や屋内運動場に空調設備が整っていないことから、猛暑の影響により、授業時間や実施時期を変更せざるを得ない状況が増えています。一方、中学校では屋内運動場に空調が整備されており、運動会や体育祭に向けた練習においても、気温が高い時間帯は屋外での活動を控え、屋内運動場や教室を活用するなどの工夫が行われています。

このような猛暑の中で、小学校では屋外活動の制限や授業内容の調整など、教育活動に大きな制約が生じています。加えて、小学校の屋内運動場は地域の避難所にも指定されていることから、教育環境の充実と防災対策の両面において、空調設備の整備が必要であると考えています。今後も、整備に向けた取り組みを進めてまいります。

【緑化保全・緑化推進に関する質問】

稻沢市の緑化保全・緑化推進の方向性について。

【稻沢市の考え方】

人口減少、少子高齢化に加え、物価高騰や人件費の上昇でさらなる厳しい財政状況が予想される中、貴重な都市の緑を維持・保全しながら、緑のマスター・プランに掲げる将来像を実現するには、「市民参加型の緑化推進」の必要性を強く感じている。市民の方々の緑化への関心が年々薄れていく中で、改めて緑のすばらしさを実感していただく場を創出し、市民・事業者・行政で緑の存在価値を共有しながら、緑の維持・保全、創出を図ってまいりたいと考えている。



【星野の考え方】

まちなかの緑は、地球温暖化の抑制や都市環境の改善に加え、災害時の避難場所としての防災機能など、多くの重要な役割を担っています。こうした緑の価値を生かし、市民の皆さまが緑の豊かさを実感できるまちづくりに取り組んでまいります。

～12月定例会～

12月定例会は、12月5日から12月23日までの会期で開かれました。継続審査の令和6年度稻沢市一般会計歳入歳出決算認定についてなど全ての決算を認定しました。

市長から提出された議案は、「稻沢市手数料徴収条例の一部を改正する条例について」など20件を可決しました。

閉会日には、国の補正予算成立により、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金による事業や人事院勧告に伴う手当等の議案、補正予算などが追加で上程され、可決されました。

★主な議案・補正予算等について

☆主な補正予算内容

・企業版ふるさと納税支援業務委託料	136万円
・市民病院あり方検討支援業務委託料（期間：令和7年度から8年度）	1,800万円
・公園等緑化維持管理業務委託料（期間：令和7年度から8年度）	1億4,310万円
・緑化維持管理業務委託料（期間：令和7年度から8年度）	1億2,630万円

☆稻沢市の物価高に対する経済的支援策

【物価高対応子育て応援手当給付事業】

支給者 ①令和7年9月分の児童手当受給者

②令和7年9月30日の翌日から令和8年3月31日までに出生した児童の父母等

支給額 児童一人当たり2万円（1回限り）

支給時期 令和8年3月上旬以降（予定）

【いなPAY食料品支援ポイント等発行事業】

概要：スーパー等で食料品取扱店舗のみで使える商品券を1人あたり4,000円分発行

券種 ①いなPAY食料品支援ポイント：「いなPAY」のチャージ機能を使用

利用期間：令和8年4月（チャージ用のQRコード到着後）～11月30日（月）予定

②「食料品支援チケット」（家族全員が「いなPAY」アプリを使えない方）

500円券×8枚の紙の商品券を配布

利用期間：令和8年7月中旬到着以降～11月30日（月）予定



【令和8年度いなPAY商品券発行事業】

内容：販売額1万円／1セットで額面額1万3,000円分（プレミアム率30%）

申込期間：令和8年2月2日（月）～令和8年2月28日（土）

使用期間：令和8年4月6日（月）～令和8年11月30日（月）

購入期限：令和8年4月6日（月）～令和8年5月31日（日）



【小学校給食費支援】

内容：令和7年4月から小学校の給食費を半額助成している。（中学生は、全額助成）

令和8年2月分及び3月分の給食費を支援し、給食費を無償化する。

※詳細は、広報・ホームページで順次ご案内しますので、ご確認ください。

☆地域活動やイベントは、活動の「原点」です！

皆さんと参加してお話を伺う中で、気づきや地域課題を見つけることができます。

お気軽にお声をかけください。



総合防災訓練



ペンキ塗りボランティア活動



議会報告